

平成28年度事業計画

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

1. 第23回地域保健福祉研究助成

第10回シニアボランティア活動助成

第25回サラリーマン（ウーマン）ボランティア活動助成

(定款第4条第1号並びに第2号に該当)

【受贈者の決定と贈呈式の開催】

公募により応募内容の中から選考委員会で選定のうえ、理事長が受贈者・受贈金額を決定し、贈呈式を開催する。

(日程)

- ・公募期間 4月1日(金)～5月25日(水)〔当日消印有効〕
- ・選考委員会の開催 7月25日(月)
- ・贈呈式の開催 9月12日(月) 近畿地区集合贈呈式
9月26日(月) 関東地区集合贈呈式
9月～10月中 近畿地区・関東地区以外の受贈者の各県

(選考委員) (五十音順) (敬称略)

- | | | |
|-----|-----|-------------------------|
| 大井田 | 隆 | (日本大学医学部 教授) |
| 尾前 | 照雄 | (国立循環器病研究センター 名誉総長) |
| 齊藤 | 貞夫 | (関東学院大学社会学部 客員教授) |
| 白澤 | 政和 | (桜美林大学大学院老年学研究科 教授) |
| 多田 | 羅浩三 | (一般財団法人日本公衆衛生協会 会長) |
| 筒井 | のり子 | (龍谷大学社会学部 教授) |
| 早瀬 | 昇 | (社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事) |
| 里宇 | 明元 | (慶應義塾大学医学部 教授) |

【事業内容】

(1) 地域保健福祉研究助成

①応募資格

- ・保健所、衛生研究所等衛生関係機関に所属する職員
 - ・都道府縣市町村の衛生および福祉関係職員
 - ・保健・医療・福祉の実務従事者
大学病院の職員等は応募対象者に含む。(ただし、大学の教職員、大学院生の研究は除く。)
- *ただし、前年度に当財団の助成を受けた人は除く。

②研究課題

- ・地域保健および地域福祉に関する研究
- ・在宅・施設の医療、福祉および介護に関する研究
- ・その他住民の健康増進に役立つ研究

③助成金額(総額 1,200万円以内)

1件 原則30万円

特に優秀な研究については50万円限度で助成

(2) シニアボランティア活動助成

①応募資格

社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア(年齢満60歳以上)が80%以上のグループ。

*ただし、過去5年以内に当財団の助成を受けたグループは除く。

②対象となる活動

- ・高齢者福祉に関するボランティア活動
- ・障がい者福祉に関するボランティア活動
- ・こどもの健全な心を育てるための交流ボランティア活動

③助成金額(総額 サラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助成と合わせて800万円以内)

1件 原則10万円

特に内容が優れている場合は20万円限度で助成

(3) サラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助成

①応募資格

社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするサラリーマン(ウーマン)が80%以上のグループ。

*ただし、過去5年以内に当財団の助成を受けたグループは除く。

②対象となる活動

シニアボランティア活動助成と同じ

③助成金額(総額 シニアボランティア活動助成と合わせて800万円以内)

シニアボランティア活動助成と同じ

(4) 助成研究および活動報告集の発行

平成27年度「地域保健福祉研究助成」「シニアボランティア活動助成」および「サラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助成」受贈者の研究、活動成果を報告集に取り纏め、財団ホームページに掲載する。

2. 健康小冊子の発行

(定款第4条第4号に該当)

平成28年度は、「脳卒中 ～予防からリハビリまで～」(仮称)をテーマに健康小冊子を1冊発行する。

3. 福祉事業への助成

(定款第4条第5号に該当)

以下の福祉事業に対し助成する。

(1) 社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団の福祉事業(50万円)

- ①第63回 朝日夏季保育大学（長野）
 - ②高次脳機能障害講演会（東京、大阪）
 - ③自殺防止キャンペーン事業（福岡）
- (2) 日本赤十字社大阪府支部の「いのちと健康を守る」活動（20万円）
- (3) 大阪府「健康おおさか21推進府民会議」が主催する事業（20万円）
- (4) 公益社団法人認知症の人と家族の会 大阪府支部の活動（20万円）
認知症のお年寄りをかかえる家族を対象に月例の集会を開催し、親身な相談相手となり、介護者の燃え尽きを防止する活動に助成。

以 上